

琉球大学学術リポジトリ

宮古島初記録のアダンベンケイガニ (甲殻亜門:
十脚目: ベンケイガニ科)

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学資料館 (風樹館) 公開日: 2020-10-06 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 石田, 憲, 前之園, 唯史, Ishida, Akira, Maenosono, Tadafumi メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/46828



宮古島初記録のアダンベンケイガニ (甲殻亜門: 十脚目: ベンケイガニ科)

石田憲^{1,3}・前之園唯史²¹ 〒 903-0105 沖縄県中頭郡西原町字東崎 4-4 株式会社南西環境研究所² 〒 901-2111 沖縄県浦添市経塚 1-4-5 102 株式会社かんきょう社³ 通信著者 (ishida@nansei-kankyo.co.jp)

記録

アダンベンケイガニ *Scandarma lintou* Schubart, Liu & Cuesta, 2003 は、台湾 (台湾島と緑島)、フィリピン (ルソン島) および日本 (琉球列島) に分布するベンケイガニ科 Sesarmidae Dana, 1851 の種である (前之園 2017)。琉球列島からの本種の記録は沖縄島 (前之園・成瀬 2011)、石垣島 (前之園・佐伯 2016) および西表島 (成瀬 2016) であるが、沖縄島と石垣島の間位置する宮古島からはこれまで発見されていなかった。今回、著者らは宮古島において本種の生息を確認したため、同島初記録としてここに報告する。なお、記録の証拠標本は 75% エタノールの液浸標本として、琉球大学博物館、風樹館 (RUMF: Ryukyu University Museum, Fujukan) に収蔵されている。

Scandarma lintou Schubart, Liu & Cuesta, 2003

アダンベンケイガニ

(図 1)

採集標本・RUMF-ZC-5219, 1 雄 (甲長 18.5 mm, 甲幅 18.9 mm), 沖縄県宮古島大浦湾流入部, 2018 年 11 月 5 日, 石田憲・前之園唯史採集。

備考. 採集標本の形態は、Schubart et al. (2003) および前之園・成瀬 (2011) で示されたアダンベンケイガニ *Scandarma lintou* の特徴とよく一致した。

採集地では 4 個体を発見し、そのうち 3 個体 [雄 1 (採集標本: RUMF-ZC-5219), 抱卵雌 2] を一時的に捕獲した。残る 1 個体は体サイズより成体と判断されたが、捕獲に失敗したため雌雄は不明である。採集標本以外の 2 個体は、雌雄を確認した後に捕獲場所に放逐した。

捕獲に失敗した 1 個体を含む 4 個体の発見は何れも夜間であり、すべての個体はアダン *Pandanus odoratissimus* の葉の上 (葉腋ではない) で静止していた。前之園 (2017) は、本種が河口や内湾に隣接したアダン群落に生息するとしており、今回の確認環境 (内湾のアダン) もこれに一致した。採集場所は大きく分けて 2 地点 (以下、採集地 A と B) であり、それぞれの地点で 2 個体ずつ確認され、個体間の距離はど

ちらも 2 m 以内であった。採集地 A の環境は、数株のアダンに隣接してオオハマボウ *Hibiscus tiliaceus* などが生育していた。本種が発見されたアダンは最寄りの水面から 1 m 以内の距離に生育しており、2 個体が発見された高さは何れも水面から約 3 m であった。採集地 B の環境は、数株のアダンが隣接して生育していたが、その周辺は転石であり、最寄りの植生から隔離された状態であった。さらに採集地 B は最寄りの水面からの距離が約 10 m であり、2 個体が発見されたアダンの根元からの高さはそれぞれ約 1 m と約 2 m であった。なお、採集地 A は採集地 B よりも海側に位置し、採集地 A の周辺およびそれよりも海側のアダンでは、フタバカクガニ *Parasesarma bidens* (De Haan, 1835) とキノボリベンケイガニ *P. gecko* Li, Rahayu & Ng, 2018 が確認された [両種の分類については、Shahdadi & Schubart (2017) および Li et al. (2018) を参照]。

本種は生息環境が特殊であるため、従来の甲殻類調査においてその生息が見落とされてきた可能性が高く、今後は河口や内湾のアダンを積極的に探索することによって本種が発見例も増えることが期待される。しかしその一方で、河口や内湾は護岸整備や埋立てなどの対象になる場合が多く、本種のように特殊な環境条件を必要とする種にとっては、例えば小規模な工事であっても大きな脅威になるであろう。

謝辞

本稿をとりまとめるにあたり、株式会社南西環境研究所の大嶺匡史氏には有益な助言をいただき、琉球大学熱帯生物圏研究センターの成瀬貫氏には標本の収蔵に関してご協力いただいた。ここに記して感謝の意を表します。

引用文献

Li, J.-J., D.L. Rahayu & P.K.L. Ng, 2018. Identity of the tree-spider crab, *Parasesarma leptosoma* (Hilgendorf, 1869) (Decapoda: Brachyura: Sesarmidae), with descriptions of seven new species from the Western Pacific. *Zootaxa*, 4482



図1. 宮古島で確認されたアダンベンケイガニ. 上, 雄 (RUMF-ZC-5219); 下の左右, 抱卵雌 (放逐).
 Fig. 1. *Scandarma lintou* Schubart, Liu & Cuesta, 2003 found on Miyako-jima Island. Top, male (RUMF-ZC-5219); bottom right and left, ovigerous females (released).

(3): 451–490.

前之園唯史, 2017. アダンベンケイガニ. 沖縄県環境部自然保護課 (編), 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 第3版 (動物編) — レッドデータおきなわ —. Pp. 321–322, 沖縄県環境部自然保護課, 那覇市.

前之園唯史・成瀬貫, 2011. 沖縄島より採集された日本初記録のアダンベンケイガニ (新称) (甲殻亜門: 十脚目: 短尾下目: ベンケイガニ科). 沖縄生物学会誌, 49: 49–55.

前之園唯史・佐伯智史, 2016. 新産地記録を伴う石垣島のベンケイガニ類相 (甲殻亜門: 十脚目: 短尾下目). Fauna Ryukyuana, 33: 1–13.

成瀬貫, 2016. 特集“沖縄の陸水環境”, 琉球列島の陸水無脊椎動物の特徴と最近の発見. 陸水学雑誌, 77 (2): 203–209.

Shahdadi, A. & C.D. Schubart, 2017. Taxonomic review of *Perisesarma* (Decapoda: Brachyura: Sesarmidae) and closely related genera based on morphology and molecular phylogenetics: new classification, two new genera and the questionable phylogenetic value of the epibranchial tooth. Zoological Journal of the Linnean Society, 182 (3): 517–548.

Schubart, C.D., H.-C. Liu & J.A. Cuesta, 2003. A new genus and species of tree-climbing crab (Crustacea: Brachyura: Sesarmidae) from Taiwan with notes on its ecology and larval morphology. The Raffles Bulletin of Zoology, 51 (1): 49–59.

New distributional record of *Scandarma lintou* Schubart, Liu & Cuesta, 2003 (Crustacea: Decapoda: Sesarmidae) from Miyako-jima Island, Ryukyu Archipelago, southwestern Japan

Akira Ishida^{1,3} & Tadafumi Maenosono²

¹Nansei Environmental Laboratory, 4-4
Agarizaki, Nishihara, Okinawa 903-0105,
Japan

²Kankyosha, 1-4-5 102 Kyo-zuka, Urasoe,
Okinawa 901-2111, Japan

³Corresponding author (ishida@nansei-kankyo.co.jp)

Abstract. The tree-climbing sesarmid crab, *Scandarma lintou* Schubart, Liu & Cuesta, 2003, is newly recorded from Miyako-jima Island, Ryukyu Archipelago, southwestern Japan. Habitats of the observed crabs are briefly noted.

投稿日 : 2018 年 11 月 11 日

受理日 : 2018 年 12 月 4 日

発行日 : 2019 年 3 月 23 日